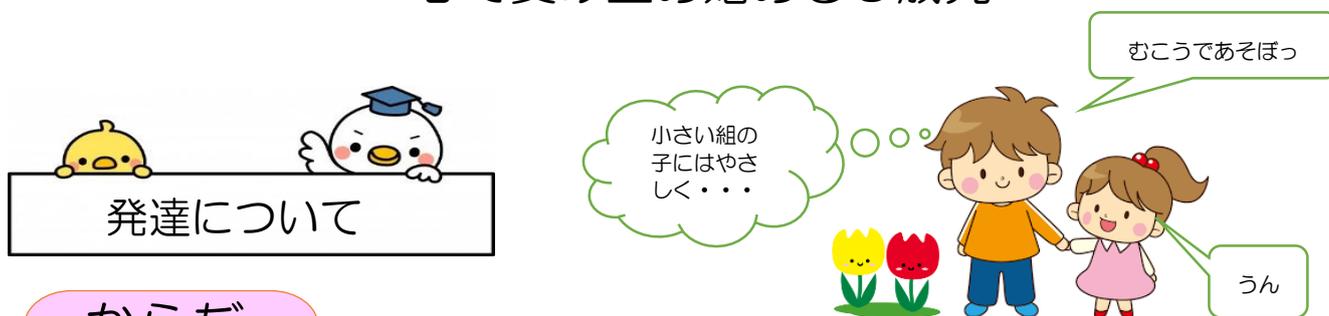




「つぶやき語」を使って自分の内面を見つめ、絵本の世界を
心で受け止め始める5歳児



からだ

全身の運動能力と手指の器用さがアップ

全身の協応動作にしなやかさが加わります。手指の器用さも増し、道具類がスムーズに使えるようになります。また、やりきるといふ気持ちが生まれ、達成感が味わえるようになります。

ことば

話ことばが確立。文字への興味も。

知っていることを再確認し、想像したことを話す「つぶやき語」が出始めます。また、就学に向けての興味の対象は文字へ。数字への理解も始まります。

社会性

年長としての自覚が生まれ集団の中での役割を理解する。

まわりが落ち着いて見えるようになり、集団の中で自我を発見し始めます。自分の役割や内面の気持ちに気づき、友達の個性を認めるようになります。



◇心情に訴え心に波紋を投げかける絵本を選びましょう。

主人公の生き方に感動できるなど、子どもの内面に響くような絵本。

◇自然科学や平和など知的要求に応える絵本を選びましょう。

◇文章量の多い絵本や幼年童話を読みましょう

江南市立図書館スタッフが選んだ 5歳児のおすすめ絵本



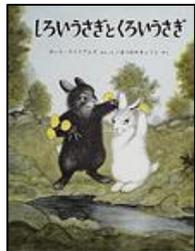
Eア『アルパカパカパカやってきて』
 おおなり修司/文 丸山誠司/絵 絵本館
 ある日、アルパカパカパカやってきた。アルパカボカボカ屋
 寝た。そして、カビバラバラやってきて……。さて
 次は、どんな動物がやってくるのでしょうか？ リズミカルで
 とても愉快なユーモア絵本。



Eウ『うーん、うーん、うんち！』
 ネイチャー&サイエンス/編 河出書房新社
 ソウさんのうんちは、ほとんど。ミツバチは飛びながら、うん
 ちをびろびろりん……。うんちをする瞬間の写真から、い
 ろいろな生きものの生態を知ることができる絵本。見返し
 に、本に出てくる生きものの紹介あり。



Eオ『おおきなかぶ』 福音館書店
 A.トルストイ/再話 内田莉紗子/訳 佐藤忠良/画
 おじいさんの植えたかぶが大きく大きく育ちます。その大
 きなかぶを抜くために、おばあさん、孫娘、いぬ、ねこ、
 ねずみまで集まって……。トルストイによる、世界中で
 愛されるロシア民話



Eシ『しろいうさぎとくろいうさぎ』
 ガース・ウィリアムズ/ぶん、え まつおかきょうこ/やく 福音館書店
 しろいうさぎとくろいうさぎ、二匹の小さなうさぎが、広い
 森のなかに住んでいました。墨絵のような濃淡でやわらか
 かつつられた絵本。



Eソ『そらまめくんのベッド』
 なかやみわ/さく・え 福音館書店
 そらまめくんの宝物はベッド。くものようにフワフワで、わ
 たのようにやわらかい。えだまめくんたちがうらやましが
 りますが、ぜったいに使わせようとしません。ところが、そ
 のベッドがなくなってしまいー。



Eニ『にじいろのさかな』
 マーカス・フィスター/作絵 ノルドズッド・ジャパン
 わかちあうことで、しあわせと友情を知ったにじいろ
 のさかな。うつくしいおはなしが、ちいさな子どもた
 ちに感動を与えます。



Eイ『いろいろおしたく』
 えがしらみちこ/作 小学館



Eカ『からすのパンやさん』
 加古里子/絵と文 偕成社

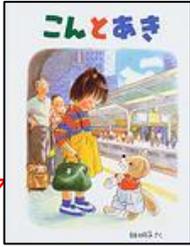
Eク『ぐるんぱのようちえん』
 西内みなみ/文 堀内誠一/絵 福音館書店



Eコ『これはのみのびこ』
 谷川俊太郎/作 和田誠/絵 サンリード



Eク『こんとあき』
 林明子/さく 福音館書店



Eサ『さるかに』 童心社
 松谷みよ子/[著] 長谷川義史/[画]



Eス『スイミー』 好学社
 レオ・レオニ/[作] 谷川/俊太郎/[訳]



Eス『すてきな三にんぐみ』
 トミー=アンゲラー/さく いまえよしと/やく 偕成社



Eチ『ちいさいわたし』 くもん出版
 かさいまり/さく おかだちあき/え



**Eツ『つんつくせんせい どうぶつえん
 に行く』**
 たかどのほうこ/さく・え フレーベル館

Eホ『ほげちゃん』
 やぎたみこ/作 偕成社

